

## 2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 金山

作成日： 令和1年9月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員の発意を尊重する組織風土の下で、引き続き事業所運営目標に向かって、実践の担い手である職員の自主性を尊重する運営姿勢を通じ、利用者、職員を始めとする全ての関係者にもたらされる成果を積み上げていけることを期待します。	引き続き、職員の自主性を尊重しながら多面的なケアを行う。成功体験により職員の自尊感情を高める事でモチベーションをアップさせ、さらなるケアの充実を目指す。利用者・家族・地域の関係性をバランス良く保ちながら、地域としてのグループホームの役割を担っていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の内外部研修への参加。</li> <li>・職員の自主性を高めるような環境づくり。</li> <li>・必要時の個別面談。</li> </ul>	6 か月
2	43	トイレ排泄を意識付け、常に職員間で相談しながら、状態を見ながら選択・対応するなど、きめ細かい配慮の下での介護を実践している。継続を期待します。	引き続き、トイレでの排泄を主とし、本人の状態に合った排泄ケアを心掛ける。職員間で情報共有を行い、利用者の心身共に負担のないケアを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の排泄におけるアセスメントを継続し、常時改善点を見出す。</li> <li>・本人に負担のない事を前提にトイレでの排泄を心掛ける。</li> <li>・排泄ケア以外にも、日常的にケアの改善点を念頭に置く。そして、その情報を共有する。</li> <li>・排尿、排便、皮膚状態の確認。</li> </ul>	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月